



色の乗せ方や強弱の付け方を学ぶ受講生

**受講生！
募集！**

平成26年度利根山光人記念美術館

「絵画教室」

初心者
歓迎！



油絵を描いてみたい、一生の趣味を見つけた、新しいことにチャレンジしたい、一緒に学ぶ仲間が欲しい、そんな人にピッタリの絵画教室です。

デッサンから油彩まで基礎から学べ、同美術館の専任研究員が一人一人の技術やペースに合わせて丁寧に指導しますので、初心者でも安心して受講できます。また、月に2回の教室ですので、無理なく続けることができます。

●とき：4月～11月の毎月第2・4土曜日(11月のみ第1・3土曜日) 午前10時～午後0時30分(全16回) ※初回は4月12日です。

●ところ：生涯学習センター第2学習室 ※講座のうち1回は利根山光人記念美術館で開催します。

●内容：①素描の基礎(木炭による石こうデッサン、鉛筆によるスケ

ッチなど)②油彩の基礎(下絵のデッサン、下塗り、油彩実技)③油彩画の完成(額装)

●対象：市内に居住または勤務し、11回以上参加できる人(高校生以下を除く)

●定員：10人(超えた場合は抽選)

●受講料：無料(画材は実費負担)

●申し込み：3月17日(月・必着)までに「住所(市外に居住の人は市内勤務先も明記)・氏名(ふりがな)・年齢・電話番号」を記入の上、はがきで芸術文化係(〒024-10061大通り1-13-1)おでんせプラザぐろーぶ3階へ

●問い合わせ：同係 ☎72-8304

市所蔵作品展・第17回光の会美術展
利根山光人記念美術館移動展
利根山光人と光の会の作品から

利根山光人の作品と利根山光人記念美術館絵画教室修了生で結成した光の会会員の作品を展示します。ぜひ足をお運びください。

●とき：3月20日(木)～23日(日) 午前10時～午後6時

●ところ：市民交流プラザ催事場 (新穀町1-4-1)

第14回北上地区高等学校合同作品展

心に届いた!!個性あふれる表現力

1月23日から2月4日の間、ツインモールプラザ内で開催された高校生による合同作品展の様子を紹介します。多くの皆さんにご来場いただき、ありがとうございました。

◆美術・工芸展◆

画面いっぱいに描かれた基盤モチーフに黒画用紙の切り絵を貼った作品や明るく色彩に富んだ印象派絵画のような作品、電車内でマナー違反をする人々をマークで表したデザイン画など、さまざまな表現方法の作品が並び、来場者に驚きと感動を与えていました。



「まるで生きているみたいね」と驚く来場者

◆書道展◆

ピンクなど明るい色の半紙が目を引く中、銀河を表現した紙に和歌を書いたもの、印鑑によく使われる篆書体や一字一字が横長の隷書体などの古い書体の作品、好きな言葉や詩を書いたものなど、静かな中にも力強さが感じられました。



いにしえの恋の歌を読む女子高校生

◆写真展◆

ピカピカのやかんに映った小さな世界、鬼剣舞の鬼になりきった少年の真剣な表情、浅草雷門の前を通る人力車の背後にそびえ立つスカイツリーなど、若い感性で切り取られたさまざまな一瞬が見る人の心をとらえていました。



女の子が指さす先にはかわいい男の子の笑顔が

◆華道展◆

花の甲子園優秀校の黒沢尻北高校の作品が並び、冬から春への季節の移ろいを感じられる花がりぼん橋を彩りました。



足を止め、桜を見つめる男性

◆茶道実演◆

りぼん橋で行われた茶道実演には、多くの人に参加いただき、高校生の丁寧な対応に疲れを癒されたとの声もありました。



初めてのお抹茶に緊張して

きたかみ地域教育力向上フォーラム

地域教育力向上に向けて情報を共有

「きたかみ地域教育力向上フォーラム」は2日、日本現代詩歌文学館講堂で開催しました。

オープニングには黒岩小学校4・5年生によるめでた舞の披露がありました。この日が初舞台となる子どもたちでしたが、堂々とした太鼓の演奏と舞を見せてくれました。

事例発表では、常盤台地域土曜文庫(黒沢尻22区)が地域の読書活動、和賀西小学校が学習支援ボランティアを生かした教育活動、古墳太鼓保存会(江釣子6区)が民俗芸能の伝承についてそれぞれ発表をしました。

その後、北上市教育委員で北上市国際交流ルームチーフアドバイザーの薄衣景子氏を講師に迎え「フィン

ランドの教育力から学ぶこと」と題し講演会を行いました。

フィンランドでは教育を社会コストではなく、次世代を育成する社会的投資と捉えていることや、勉強は自分のためという考えが根づいていて、それが子どもたちの自ら学ぶ意欲の高さにつながっていることなどを話しいたきました。

また、ILC(国際リニアコライダー)誘致を視野に入れた学校の空き教室を利用した自由に学べるインターナショナルスクールの実験校を市内に設置することの提案が出されるなど、今後どのように地域教育力を向上させていくかをみんなで考えていく良い機会となりました。

■事例発表のご紹介■

常盤台地域土曜文庫

常盤台西公園の敷地内にある常盤台地域土曜文庫は、読書を行うだけでなく子どもたちが楽しく集う場でもあります。この取り組みは今年で36年目。地域に根づいた取り組みです。

和賀西小学校

国語の毛筆、算数のそろばん、体育の水泳やスキー指導など学習支援ボランティアの知識や技能を生かした教育活動を展開しています。子どもたちの学習意欲だけでなく地域と学校の信頼関係も高める魅力ある取り組みです。

古墳太鼓保存会

江釣子中学校の芸能発表会を背景に導入した芸能“古墳太鼓”。

地域にある史跡・古墳群がテーマとなっています。子どもたちのため地域の大人が立ち上がり、地域と学校が一体となった育成をしています。

いずれの取り組みも、地域の特色と人材を生かした、地域の教育力を高めるための素晴らしい取り組みでした。

ジュニアリーダー養成事業「マナビイ鬼ツズ塾」

さまざまな体験から学んだこと

昨年7月13日から始まったマナビイ鬼ツズ塾は、2月8日をもって全9回の講座を終了しました。

同塾は、市内の小学3〜6年生を対象に、多くの体験や活動を通して「生きる力」を身につけてもらおうと、平成20年度から開催しています。

本年度の塾生は18人で、これまでに野外自然体験やハンドベル演奏など、さまざまな体験をして多くのことを考え、学びました。租税教室では、「身近なところに税金が使われているんだと思った」などの感想が寄せられました。

最終回はキャップハンディ体験を行い、高齢による移動の不便さなどを体験して、困っているときの助けの方法を学びました。



マナビイ鬼ツズ塾最終回。アイマスクをし、白杖を使ってゆっくり歩く塾生

募集! 「まちづくり出前講座」講師

出前講座とは、市内で活動する自治会や子供会などの団体からの申し込みに応じて、無料で講座を実施するものです。講師は市、公共機関、企業・団体の職員や個人で登録をした人たちです。

現在、来年度に向けて講座を開いていただける講師を募集中です。講師に登録すると、出前講座のメニューに講座・講師名が掲載されます。団体から講座の受講申し込みがあった時には、生涯学習文化課が窓口となり、日程調整などの手続きを行います。

●募集対象…郷土にゆかりのある歴史に詳しい人、趣味や特技を活かして講座を実施できる人(年齢は問いません。講座は30分〜2時間程度)

●報酬・交通費…ありません(ボランティアでお願いします)

●問い合わせ…生涯学習係(☎72-8303)



生涯学習センター休館日などのお知らせ

- 休館日 3月19日(水) 毎月第3水曜日は休館日です。
- 3月1日(土)から、生涯学習センター(3階フロア)の空調設備改修工事を行うため、通路が狭くなっている場所があります。